

# 一般会計は590億円

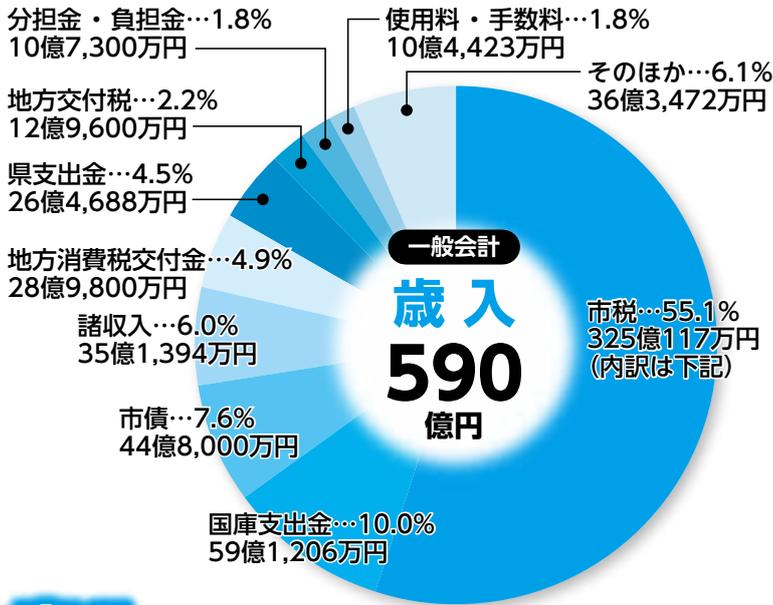
平成30年度予算案が3月定例市議会でも決されました。今回は、  
予算の概要や主な使い道などについてお知らせします。

本市の財政は、空港関連税収を背景として、全国有数の財政力を有し、各種財政指標からも判断されるように財政の健全性が維持されています。しかし、少子高齢化に伴う扶助費をはじめとした義務的経費の増

加や、公共施設の長寿命化・老朽化対策などに対応するため、より一層の効率的な財政運営が求められています。そのような中、平成30年度の予算編成では、行政改革推進計画の確実な実践により、

一層の経費節減を図りました。同時に、限られた財源を効率的・効果的に配分し、将来にわたる持続的な発展を見据え、成田市総合計画「NARRITAみらいプラン」で掲げた「若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり」「医療・福祉の充実したまちづくり」「空港と共に発展するまちづくり」という3つの基本姿勢に基づく施策を着実に推

進することを主眼に置きました。30年度当初予算は、一般会計は590億円、29年度と比較すると、18億円(3.0%)の減額。特別会計と水道事業会計を合わせた予算総額は、899億3,375万6,000円となり、29年度より24億3,486万円(2.6%)の減額となっています。



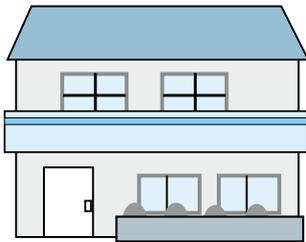
## 歳入

市税(全体の55.1%)は325億117万円で、29年度と比較すると4億3,645万円の増収となっています。国庫支出金(同10.0%)は59億1,206万円となり、4億6,528万円の減額。市債(同7.6%)は44億8,000万円で、7億2,460万円の減額となっています。

### 市民1人が納める市税は約24万円です

市民の皆さんが30年度に納める予定の市税の内訳は、次の通りです。これを市民1人あたりに換算すると約24万円となります(市税予算額325億117万円÷平成30年2月末日現在人口13万2,891人)。

### 市税の内訳



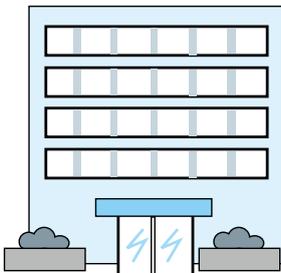
固定資産税

195億9,297万円



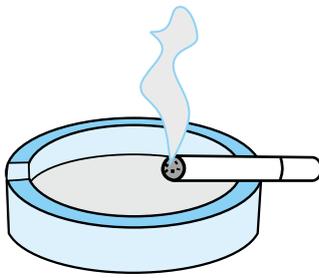
個人市民税

82億3,727万円



法人市民税

30億8,909万円



市たばこ税

10億8,140万円

都市計画税 ..... 2億 225万円

その他(軽自動車税など) ..... 2億9,819万円

## 特別会計

273億5,231万円

特別会計とは、特定事業を行う場合に、一般会計と区分して経理する必要のあるときに設けられる会計です。市では、次の8会計を設けています。

\* 1万円未満を四捨五入しているため、合計と内訳が一致しません

- ①国民健康保険(事業勘定)・・・138億3,019万円  
被保険者の疾病、負傷、出産、死亡などに対し、必要な保険給付を行います。
- ②国民健康保険(施設勘定)・・・1億5,589万円  
医療サービスの向上を図るため、国保大栄診療所で被保険者などに対し、診療を行います。
- ③下水道事業・・・23億9,671万円  
都市排水施設の整備を行い、市民生活の環境整備を図ります。
- ④公設地方卸売市場・・・18億7,950万円  
青果物、水産物、生鮮食料品などを安定した価格で供給し、市民生活の向上を図ります。



成田市場で買い物を楽しむ

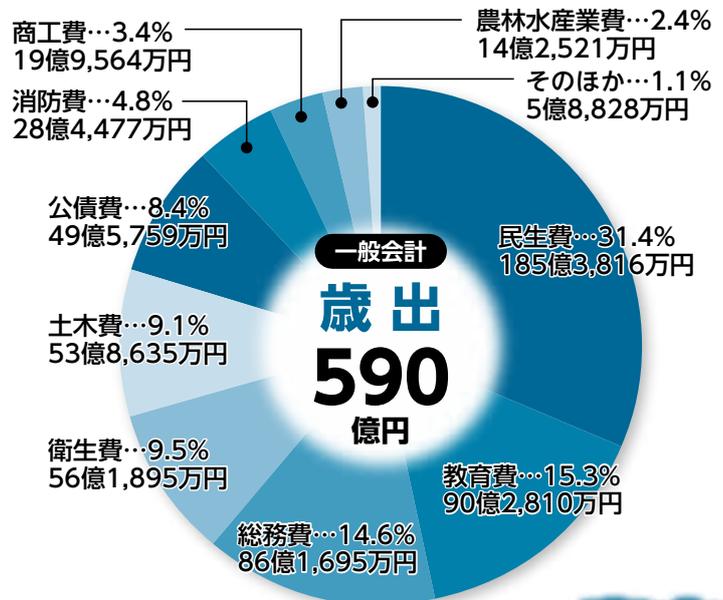
- ⑤介護保険・・・73億6,405万円  
被保険者の要介護度などに応じて、必要な保険給付を行います。
- ⑥農業集落排水事業・・・1億7,462万円  
下総・大栄地区の農業集落に排水施設を整備し、生活環境の改善を図ります。
- ⑦後期高齢者医療・・・10億7,082万円  
後期高齢者医療制度加入者の保険料徴収や保険証の交付などを行います。
- ⑧簡易水道事業・・・4億8,054万円  
下総・大栄地区に給水する小規模な水道事業です。

## 地方公営企業会計

35億8,145万円

地方公営企業会計として、水道事業会計があります。

水道事業収益(収益的収入)・・・20億5,120万円  
水道事業支出(収益的支出)・・・19億6,473万円  
資本的収入・・・8億9,900万円  
資本的支出・・・16億1,672万円



## 歳出

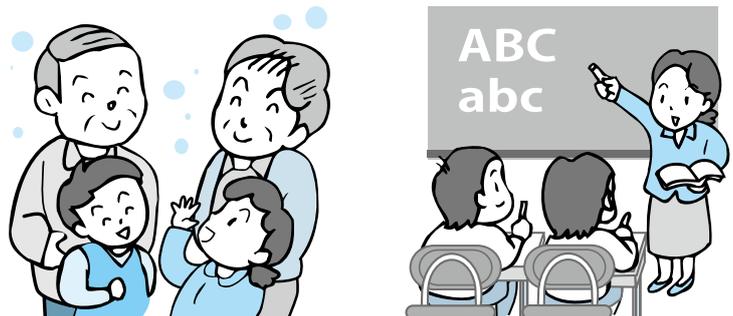
歳出の目的別分類では、民生費が29年度比3,734万円減の185億3,816万円(全体の31.4%)で最も多くなっていて、児童手当支給事業、生活保護扶助費、私立保育園等運営委託事業などに充てられます。2番目は教育費で、29年度比10億139万円増の90億2,810万円(同15.3%)となっていて、学校給食事業、運動公園等整備事業、小学校大規模改造事業などに充てられます。3番目は総務費で、29年度比6億9,482万円減の86億1,695万円(同14.6%)となっていて、国家戦略特区推進事業、民家防音家屋等維持管理費補助事業、中郷小学校跡地整備事業などに充てられます。

### 市民1人当たり約44万円使われます

30年度、市民の皆さんにいくら使われる予定かを示してみました。

市民1人当たり約44万円となります(一般会計予算額590億円÷平成30年2月末日現在人口13万2,891人)。

### 市民1人当たりの歳出の内訳



民生費

13.9万円

教育費

6.8万円

総務費

・・・6.4万円

衛生費

・・・4.2万円

土木費

・・・4.0万円

公債費

・・・3.7万円

消防費

・・・2.1万円

商工費

・・・1.5万円

農林水産業費

・・・1.0万円

その他

・・・0.4万円

児童手当支給事業	21億7,681万円
私立保育園等運営委託事業	14億5,378万円
保育園運営事業	8億8,119万円
保育士確保・処遇改善促進事業	7,690万円
生活保護扶助費	21億7,240万円
地域医療対策事業	4億7,953万円
予防接種事業	3億7,295万円
結核・がん検診事業	1億2,652万円

### 地域文化を生かし、 未来を担う心豊かな人材を育む

学校支援地域本部事業	238万円
個性を生かす教育推進事業	1億7,642万円
小学校就学援助費支給事業	3,529万円
小学校大規模改造事業	6億7,787万円
小学校バリアフリー整備事業	8,083万円
本城小学校増築事業	3億2,939万円
大栄地区小中一体型校舎建設事業	1億4,706万円
中学校就学援助費支給事業	4,264万円
公民館施設維持管理事業	2億 441万円
図書館事業	1億1,698万円
運動公園等整備事業	11億6,112万円
パークゴルフ場整備事業	2,300万円
学校給食事業	12億4,936万円
学校給食施設整備事業	1億6,193万円

### 空港の機能を最大限に生かし、 魅力的な活気あふれる都市をつくる

まちづくり戦略推進事業	2,000万円
新駅構想を中心として、大学病院と連携した新たな都市基盤整備に向けて基本調査を実施する。	
コミュニティバス運行事業	1億5,468万円
スポーツツーリズム推進事業	516万円



陸上クリニックでトップアスリートと交流

成田ブランド推進戦略事業	8,581万円
道路施設等管理事業	1億7,090万円
生活道路整備事業	9億8,407万円
幹線道路整備事業	5億5,091万円
都市計画策定事業	734万円
表参道整備事業	1億8,593万円
各種競技大会誘致事業	1,384万円

### 活力ある産業を育て、 にぎわいや活気を生み出すまちをつくる

農産物輸出支援事業	14万円
市内の農業者などに対して、グローバルGAP制度の周知を図る手段として講習会や視察研修を実施する。	
就業技術援助事業	581万円
水田農業構造改革対策事業	1億7,022万円
強い農業づくり支援対策事業	2,400万円
農地・水保全管理事業	6,545万円
商工業振興に関する経費	756万円
中小企業資金融資事業	12億8,149万円
観光に関する経費	5,858万円

### 市民サービスを充実させ、 持続可能な自治体運営を行う

中郷小学校跡地整備事業	2億3,555万円
地域コミュニティの維持や地域活動のための拠点施設として、旧中郷小学校の校舎を整備する。	
ケーブルテレビ視聴エリア拡大事業	1億5,180万円

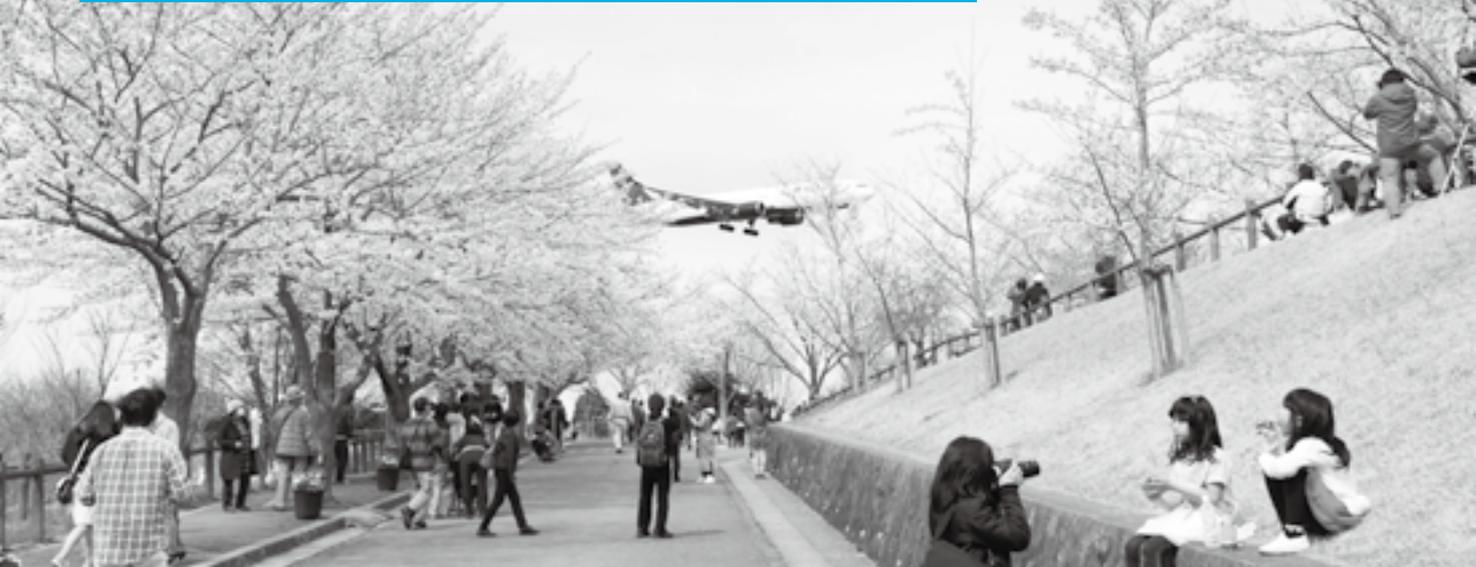


新たな施設としてスタートする旧中郷小学校

※予算書は、行政資料室(市役所1階)、市立図書館、市ホームページ(<http://www.city.narita.chiba.jp/shisei/page085300.html>)で閲覧できます。くわしくは財政課(☎20-1512)へ。

# 平成30年度当初予算の 主要事業

\*1万円未満は四捨五入しています



多くの人でにぎわうさくらの山

## 安全・安心でうるおいのある 生活環境をつくる

鉄道駅バリアフリー化推進事業 …… 1億円

鉄道利用者の安全性の向上と、東京オリンピック・パラリンピックを控えた訪日外国人旅行者の受け入れ環境整備を推進するため、成田空港駅と空港第2ビル駅へのホームドア設置に対し、補助金を交付する。



海外からの旅行者も利用する駅のホーム

災害廃棄物処理計画策定事業 …… 500万円

大規模災害が発生した際に想定される災害廃棄物処理について、計画を策定し、速やかに対応するための体制を整備する。

防犯灯維持管理事業 …… 1億2,326万円

航空機騒音地域補助事業 …… 1億6,490万円

民家防音家屋等維持管理費補助事業 …… 6億8,329万円

騒音地域ケーブルテレビ普及促進補助事業 …… 714万円

合併処理浄化槽設置整備事業 …… 7,179万円

雨水貯留施設設置費補助事業 …… 80万円

八富成田斎場管理運営事業 …… 2億 264万円

浄化センター施設計画基本構想策定事業 …… 700万円

成田富里いづみ清掃工場維持管理事業 …… 6億4,952万円

リサイクルプラザ維持管理運営事業 …… 3億9,154万円

新清掃工場関連付帯施設整備事業 …… 2億3,262万円

消費生活センター運営事業 …… 860万円

空家等対策推進事業 …… 63万円

準用河川整備事業 …… 1億2,988万円

住生活基本計画推進事業 …… 384万円

市営住宅維持管理事業 …… 3,563万円

消防庁舎整備事業 …… 2億3,840万円

## 健康で笑顔あふれ、 共に支え合う社会をつくる

子ども・子育て支援事業計画策定事業 …… 300万円

2020(平成32)年度から5カ年を事業期間とする第2期成田市子ども・子育て支援事業計画を、本年度から2カ年で策定する。

骨髄移植ドナー支援事業 …… 42万円

骨髄などの移植ドナーと、そのドナーを雇用しドナー休暇の制度を設けている事業者に対し、助成金を交付する。

国家戦略特区推進事業 …… 7億2,991万円

福祉手当・見舞金支給事業 …… 4億 892万円

障害者施設利用支援事業 …… 11億7,061万円

独居高齢者見守り支援事業 …… 715万円

オンデマンド交通高齢者移送サービス事業 …… 7,271万円

子ども医療費助成事業 …… 5億2,352万円

地域型保育給付事業 …… 3億3,838万円